

◆令和5年8月7日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 昨日はしままつ鳴子祭りとはなふるでよさこいイベントがあり、夏本番の季節となってきた。これからも夏祭りは続いていくため、職員においては家族など誘い合わせのうえ、積極的な参加をお願いしたい。また、恵庭の地域活性化を考えたときに、祭りやイベントなどは大切な行事であり、本市としても積極的に支援をしながら盛り上げていきたい。
- お盆の時期のため、長期で休むなど夏季休暇の積極的な取得をお願いしたい。
- 残念な話ではあるが、消防職員が窃盗の疑いで逮捕された。普段から職員の生活態度に目を配らせることが事件を未然に防ぐには必要であり、多くの情報を把握できるのであれば情報を収集するなど、なかなか難しいことだが管理職に限らず職場の同僚においても、チェック体制を含めて心がけてほしい。

2. 議事

(1) 恵庭市附属機関設置条例の制定について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 附属機関の設置根拠とその構成員の地方公務員非常勤特別職としての身分を明確化するため、「恵庭市附属機関設置条例」を制定する。制定の目的としては、恵央団地PFI事業のプロポーザル選定委員会に関して、恵庭市同様に要綱で設置した選定委員会が附属機関に該当するため、自治法に違反しているとする事例の確定判決があるとの情報を受け、個別の法令や条例によって設置されている附属機関以外のものを、附属機関の根拠となる一般条例を制定することである。
- 条例のイメージとして、第2条第1項で本市の執行機関は別表第1に掲げる附属機関を設置するほか、別表第2に掲げる種類の附属機関を設置する規定としている。別表第2では、今後設置が予定される附属機関として、「計画の策定等に係る委員会」、「重要な条例の制定・改廃に係る委員会」、「附属機関に置く専門部会」などを、この条例を根拠に附属機関として位置づけすることができる。また、第2条の第2項では、上記附属機関以外の臨時的附属機関を設置することができるため、今回の規定により今後、設置する委員会等で附属機関に該当するようなものは、個別の条例を制定せず本条例に基づいた附属機関であるとするすることができる。
- 今後のスケジュールとして、8月14日に総務課で取りまとめている附属機関と協議会等について、附属機関に該当するか職員ポータルにて全庁照会を行うことからご協力願う。

(2) 令和5年度「市民の広場」の開催について【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 今年度の「市民の広場」は「地域コミュニティ」をテーマに9月7日（木）18時から20時に市民会館中ホールで開催する。参加対象者を市民活動団体、町内会関係、外国人、大学・専門学生等を予定しており、地域のつながりについて、ワールドカフェ方式により意見交換を行う。
- これからの協働のまちづくりについて意見交換を行う貴重な機会であり、多くの職員へ参加していただくよう職員ポータルにて周知するため、積極的な参加をお願いしたい。

【申込期限】 8月31日（木）

（副市長）

定員は決まっているのか。

→一般参加の申込状況を見ながらにはなるが、町内会に関係のある所管には積極的に個別で声掛けをしていきたい。

（3）ケアラーシンポジウムの開催について【保健福祉部】～要点抜粋

◎資料に基づき、保健福祉部長説明

- ケアラー条例の制定や実行計画の策定に向けて、ヤングケアラーを含むケアラー支援の理解を深めるために、シンポジウムを開催する。シンポジウムの講師として新田恵利氏を招き基調講演とパネルディスカッションを行う。
- 本シンポジウムは、パンフレットやポスターでの周知のほか、近隣市の介護事業所や医療機関、社会福祉協議会等にも周知し、参加者を先着800名としている。参加については、構成団体や民生委員協議会等の各関係団体へ依頼しており、ケアラー関係の部署は積極的な参加をお願いしたい。

【開催日時】 9月9日（土）13時30分から16時30分まで

【開催場所】 市民会館大ホール

（4）シン・えにわん産業祭2023の開催について【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部長説明

- 「シン・えにわん産業祭」を下記日時にて開催し、「かのな」の野菜詰め放題やワークショップ、ステージイベントなど様々な事業を計画している。当日はキッチンカーもあり、職員においては家族等誘い合わせのうえ、積極的な参加をお願いしたい。

【開催日時】 9月9日（土）10時から16時まで

【開催場所】 花の拠点「はなふる」

3. その他

【総務部・保健福祉部】

◎新型コロナウイルス感染症関連について

- ・第30週（7月24日～30日）は定点当たりの報告数は全道で8.83人と増加傾向であり、全国では15.91人と17週連続増加している。同じく第30週の保健所別定点当たりの報告数は千歳で19.13人と前週の15.50人、前々週の10.50人と比べ増加しており、全道の保健所別では最多である。
- ・65歳以上の春のワクチン接種は11,415人、57.00%（7月31日現在）と1週間前から250人程度増加した。ワクチン接種は市内の医療機関で8月末まで実施予定。
- ・秋開始ワクチン接種は当初9月初旬を想定していたが、国の方針が決まっておらず9月下旬開始の情報が出てきている。8月10日の自治体説明会にて国の方針が発表される見込みのため、接種券の発送や接種スケジュールを再構築する予定である。
- ・国の現在の体制である「内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室」は9月1日付けで、「内閣感染症危機管理統括庁」に体制が変更となる。詳細の内容については、情報が入り次第、随時報告していく。

【生活環境部】

◎町内会の加入等に関する職員アンケートの協力依頼について

- ・地域担当職員制度として、より地域に寄り添った連携体制を構築するための検討を行っている。検討案としては、職員にも積極的に町内会活動を関わっていただき、地域担当職員と職員が連携することで、更に地域とのつながりを深めていけるのではないかと考えている。このような内容を検討していくにあたり、今後職員に対し町内会の加入や関わり方などのアンケートをお願いするため、ご協力願う。

【保健福祉部】

◎全国高等学校総合体育大会空手道競技大会の御礼について

- ・全国高等学校総合体育大会空手道競技大会の開催に際し、各所管において職員の動員を協力いただき、おかげで多くの方が来場され無事に終了することができた。感謝申し上げます。

【総務部】

◎姉妹都市派遣研修者等の報告について

- ・恵庭市から和木町へ10月2日から11月30日までの2か月間派遣する職員が決定した。派遣者については職員ポータルに掲載するのでご確認願う。また、10月28日から30日まで、わき愛あいフェスティバルの開催にあたり、例年どおり60歳を迎える部長職を中心に3名の参加を、更に11月10日から12日にかけて

和木町町制施行50周年記念式典の開催にあたり、市長をはじめ職員が随行する予定である。

【副市長】

◎説明会の参加依頼について

- ・先日副市長セミナーにて、「DX社会におけるデジタルアメダスを用いた産業振興に向けた説明会」の参加について動員要請があった。現在の参加者が22名であり、北海道市長会も主催団体として関わっているため、総務部で取りまとめの上、特に関係する部署については参加願う。

【開催日時】 8月24日（木）13時30分から14時30分まで

【開催場所】 ANAクラウンプラザホテル札幌3階 「鳳の間」

◆令和5年8月21日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 暑い日が続いているが、体調には充分気をつけていただきたい。各市民団体が企画運営しているイベントが毎週末に開催されており、昨夜の花火大会では多くの市民が楽しんでいただけたと思う。こうしたことがまちの活性化に繋がり、市民にとってもこのまちに住んでよかったと思ってもらえる機運となるため、恵庭市としても積極的に協力し盛り上げていきたい。
- 来月には3定、決算議会が開催される。来年度の予算や今年度の後期で行うべき事業について、しっかり議会に説明しておくことが重要であり、特に新しい施策については、理解を得るために十分な説明を行い、事業がスムーズに進められるようにしてほしい。
- ふるさと納税は順調であり、これまでなかなか出来なかった事業などでも予算要求してほしい。長年に亘り行っていたが止めたほうが良い事業については部内で見直しを行い、また、昨年の財政課の査定で課題となっている事業や行革の対象となっている事業は、社会情勢への対応をしながら見直しをしてほしい。
- 政策予算の要求の時期となるため、このような内容を各職員へ伝えていただきたい。

2. 議事

(1) 省エネ法等に基づく管理標準の作成及び改訂について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 省エネ法ではエネルギーを消費する設備運転並びに保守及び点検に関し、「管理標準」を設定し、これに準拠した管理を行うこととしており、制定済みの管理標準の見直しや新規施設の管理標準の作成をお願いしたい。不明な点等については、管財・契約課まで問合せ願う。

【提出期日】 9月1日（金）

（2）赤い羽根共同募金寄付金付ピンバッジについて【保健福祉部】～要点抜粋

◎資料に基づき、保健福祉部長説明

○本年も赤い羽根共同募金運動の開始に合わせ、恵庭市共同募金委員会で、ピンバッジを作成した。本年度は「アルパカ」と「恵庭岳」のデザインで価格は1個500円で販売する。職員ポータルでも周知するが、職員には積極的な購入をお願いしたい。申し込みは各課で取りまとめのうえ、福祉課まで提出願う。

【申込期限】 9月8日（金）

3. その他

【総務部・保健福祉部】

◎新型コロナウイルス感染症関連について

- ・第32週（8月7日～13日）は定点当たりの報告数は全道で11.20人と増加傾向であり、全国では14.16人と減少傾向である。同じく第32週の保健所別定点当たりの報告数は千歳で17.63人と前週の17.75人、前々週の19.13人と比べ減少しているが、全道平均よりは多い状況である。
- ・65歳以上の春のワクチン接種率は57.99%（8月14日現在）であり、ワクチン接種は市内の医療機関で9月17日まで実施予定。
- ・秋開始ワクチン接種は、8月10日の自治体説明会で国の方針が示され、当初年内としていた接種期間は年度末まで延長となった。また、8月21日から86歳以上の市民へ接種券を送付し、順次年齢階層ごとに接種券を送付する。